

大会規則変更について

2018年4月 北関東連盟

北関東連盟大会規則

2ページ III 服装 1

監督、コーチ、選手は大会本部のチェックを受けるまでIDカードを着用する。

~~監督、コーチは試合中も着用すること。~~ ←削除

4ページ VII 試合の運営 5

コールドゲーム規定

- 1) 決勝戦は4回以降10点差によるコールドゲームを適用する。 ←削除
- 2) 3回終了時または3回裏の攻撃中15点差
- 3) 4回終了時または4回裏の攻撃中10点差
- 4) ~~5回終了時または5回裏の攻撃7点差~~ ←削除
- 5) 試合が降雨等により続行不能となった場合、4回が終了していないときは再試合とする。
ただし、4回表が終了し後攻が勝っているときは成立する。
上記の試合不成立の投手ローテーションは、ノーゲームとして取り扱う。

5)下記内容に変更



降雨、日没時間制限等で試合続行が不可能となった場合

ただし、4回表が終了し後攻が勝っているときは成立する。

- ・1回が終了していなくてもサスペンデッドゲームとなり投手の登板実績や投球数を含むすべての記録が有効となる。
その場合、すでに終了したイニングに関係なく、正確に一時停止された状況から試合を再開しなければならない。
- ・サスペンデッドゲームとなり、その翌日に試合が再開された場合は、中断時点で投手であり中断までの投球が20球以下の投手は続きの試合においてその投手数はゼロからカウントする。
- ・中断までの投球数が21球～40球であった場合は、続きの試合においてその投手の投球数は中断された時点の投球数からカウントする。
- ・41球以上投げた投手は、1試合空けるか規定の休息日が必要とする。

他 トーナメント方式リーグ戦(3リーグ・2リーグ)に限っての規定変更(全日本選手権・全国選抜決勝リーグ戦は例年通りとする)

リーグ戦引分け有 → 引分けなし決着をつける

その場合7回よりタイブレーク制を採用する。

2018年MLBカップ予選より対応

(2018年4月理事会承認事項)